

# EVERY 車いす移動車

**EVERY**  
車いす移動車

乗員  
定員 **4**名<sup>※1</sup>

オプションで  
**4WD** ご注意  
しております。  
(自己負担となります。)

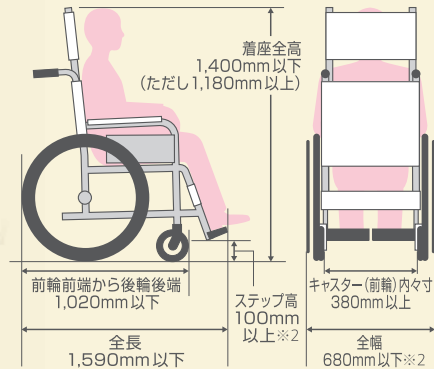
ボディカラー  
ホワイト  
(26U)

**8**ナンバー  
2年車検

※1 助手席側リヤシートを折り畳んで車いすを搭載した場合の乗車定員は3名となります。

〈日本財団仕様〉・フロアマット・ドアバイザー・ドライブレコーダー・バックモニター

乗車可能な車いす寸法の目安



※2 車いす全幅が620mm以下の場合、ステップ高は60mm以上となります。

リヤシートアレンジ



**車いす乗車時(助手席側リヤシートを使用した場合)**  
車いすの方のすぐ隣に、助手席側リヤシートを備えています。  
(フロント2名、助手席側リヤシート1名、車いす1名)



**車いす乗車時(助手席側リヤシートをたたんだ場合)**  
助手席側リヤシートをたためば、車いすの乗車空間がさらに広がります。  
(フロント2名、車いす1名)

※このカタログは2020年8月現在のもので、仕様並びに装備は改良のため予告なく変更することがあります。

# SUZUKI Safety Support

スズキの予防安全技術

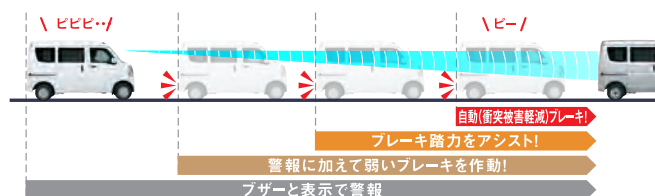
安心して、楽しくスズキのクルマに乗っていただきたいという想いから生まれた「スズキ セーフティ サポート」。

事故を未然に防ぎ、お客様の万一のときの安全を確保するために、  
運転をサポートする様々な技術で、ヒヤリとする場面も限りなくゼロに近づけていきます。



デュアルカメラ  
ブレーキサポート : 夜間の歩行者も検知する、  
衝突被害軽減ブレーキ。

2つのカメラで前方の車両や歩行者を検知し、衝突のおそれがあると判断すると、ブザー音やメーター内の表示によってドライバーに警告。ブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。衝突の可能性が高まると、自動で強いブレーキをかけ、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。



\*自動(衝突被害軽減)ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行前に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることをご確認ください。\*自動(衝突被害軽減)ブレーキ機能作動後は、クリープ現象により前進しますので、必ずブレーキペダルを踏んでください。



誤発進抑制機能 : 踏みまちがいによる急発進を回避。

駐車場などで、前方に壁などがあるにも関わらずシフトをD・2・L(前進)の位置でアクセルペダルを強く踏み込むと、最長約5秒間、エンジン出力を自動的に抑制。急発進・急加速を抑えて、踏みまちがいなどによる衝突回避に貢献します。

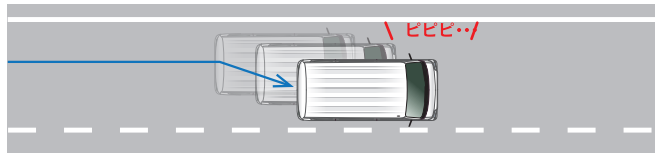


\*ブレーキをかけて車両を停止させる機能はありません。



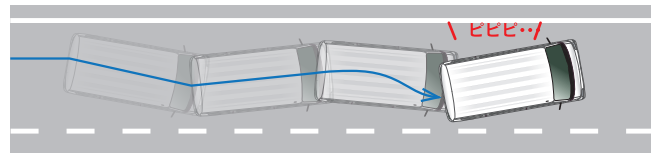
車線逸脱  
警報機能 : 車線からはみ出しを予防。

走行中に左右の区画線を検知して進路を予測。前方不注意などで車線をはみ出しそうになると、ブザー音などの警報によってドライバーに注意を促します。



ふらつき  
警報機能 : 眠気などによるふらつきを予防。

走行中に左右の区画線を検知して、自車の走行パターンを計測。車両が蛇行するなど、システムが「ふらつき」と判断した場合、ブザー音などの警報によってドライバーに注意を促します。



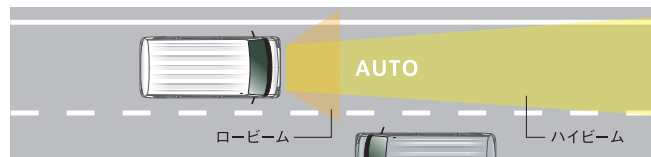
先行車発進  
お知らせ機能 : うっかり出遅れを予防。

停車中、前のクルマが発進して約4m以上離れても停車し続けた場合、ブザー音やメーター内の表示によって、ドライバーに先行車の発進をお知らせします。



ハイビーム  
アシスト : ハイ/ロービームの切り替え忘れを予防。

ヘッドランプをハイビームにして走行中、前方に対向車や先行車がいったり、明るい場所を走行すると自動でロービームに。対向車や先行車がいなくなったり、周囲が暗くなると自動でハイビームに戻ります。



〈デュアルカメラブレーキサポート・誤発進抑制機能・車線逸脱警報機能・ふらつき警報機能・先行車発進お知らせ機能・ハイビームアシストについて〉

■検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。■状況によっては正常に作動しない場合があります。■対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。■ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行なっているときは、作動しない場合があります。■ご注意ください項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。〈各機能の作動条件〉●デュアルカメラブレーキサポート: 自車速度約5km/h～約100km/hで走行中、前方の車両や歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合。作動したときの速度が約5km/h～約50km/h(歩行者の場合は約5km/h～約30km/h)であれば、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみでブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に自動(衝突被害軽減)ブレーキが作動する場合があります。●誤発進抑制機能: シフトがD・2・Lの位置で停車または徐行中(約10km/h以下)、前方約4m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。●車線逸脱警報機能: 約60km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線をはみ出すと判断した場合。●ふらつき警報機能: 約60km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、自車の走行パターンを計測。システムが「ふらつき」と判断した場合。●先行車発進お知らせ機能: シフトがD・2・L・Nの位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進して約4m以上離れた場合。●ハイビームアシスト: 約30km/h以上で走行中、ライトスイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置に回し、ヘッドライトが点灯した状態でレバーを車の前方向に押し、ハイビーム位置にしているとき。

お車の仕様等についての  
お問い合わせ先

さかいだ  
坂井田

スズキ株式会社 東京直納  
しげひと  
成人 TEL.03-5912-5255  
製造事業者 スズキ株式会社